



久光製薬アートプロジェクト参加作品

 **Disamitsu**®

当期の事業活動 について

第119期 決算を終えて

2020年3月1日から2021年2月28日まで

特集

「清原工業団地スマエネ事業」
本格稼働

トピックス

世界の人々のQOL向上のために
新しい価値を開発し、提供し続けていく

経皮吸収型 非ステロイド性疼痛治療剤「ジクトル®テープ」の
がん疼痛に関する国内製造販売承認取得のお知らせ

ノーベン社がADHDに対する
経皮吸収型デキストロアンフェタミン製剤の
新規承認申請を実施

世界の人々のQOL向上のために

新しい価値を開発し、提供し続けていく

経皮吸収型 非ステロイド性疼痛治療剤
「ジクトル[®]テープ」の
がん疼痛に関する国内製造販売承認取得のお知らせ

2021年3月に当社は、経皮吸収型 非ステロイド性疼痛治療剤「ジクトル[®]テープ」(開発コード：HP-3150、一般名：ジクロフェナクナトリウム、以下「本剤」)のがん疼痛に関する国内製造販売承認を取得しました。

本邦でがん疼痛の効能を有する非ステロイド性抗炎症薬(以下「NSAIDs」)は注射剤のみであり、本剤は、NSAIDsを含有する経皮吸収型製剤として、本邦初のがん疼痛治療剤となります。

本剤は、1日1回の経皮投与で薬物が消化管を経由せずに直接全身の血液中に移行し、24時間安定した血中薬物濃度を維持することで効果の持続が期待できます。また、嚥下困難な患者さんにも投与可能であり、患者さんの服薬状況が家族および介護者にも目視で確認することができます。

がん疼痛患者さんの
クオリティ・オブ・ライフの向上を目指すノーベン社がADHDに対する
経皮吸収型デキストロアンフェタミン製剤の
新規承認申請を実施

2021年2月に久光製薬株式会社の完全子会社であるノーベン社は、経皮吸収型デキストロアンフェタミン製剤(以下「ATS」)の製造販売承認を得ることを目的とし、米国食品医薬品局(以下「FDA」)に新規承認申請(以下「NDA」)を行いました。

ノーベン社のATSは、6歳以上の患者の注意欠如・多動性障害(以下「ADHD」)の治療に対して開発されています。現在、ADHDの治療に利用可能なアンフェタミンを含有する経皮吸収型製剤の選択肢はありません。

ノーベン社のChief Operating Officer及びChief Medical OfficerであるJoel Lippmanは、「ATSのNDAをFDAへ提出できたことは、臨床医の皆様、介護者の皆様、そして患者さんにADHDの治療の新しい選択肢を提供するという我々の目標に向かって大きく一歩前進できたことを象徴しています。もし承認が得られたら、本製品は成人のADHD治療に使用できる初めての貼付剤となります」と述べています。

ADHD患者さんの
クオリティ・オブ・ライフの向上を目指す

代表取締役社長 中富 一榮

第119期決算のご報告

株主の皆様には、平素より格別のご愛顧とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに第119期(2020年3月1日～2021年2月28日)の営業概況と決算についてご報告いたします。

国内市場の医療用医薬品は、継続的な医療費抑制策に加え、新型コロナウイルスによる受診抑制の影響を受けたことにより、主力の「モーラス[®]テープ」を中心に減収となりました。一般用医薬品は、新商品を投入し新規顧客創造活動に努めたものの、主力の「サロンパス[®]」を中心に訪日外国人の大幅な減少等の影響を受け、減収となりました。

海外市場の医療用医薬品は、後発品発売の影響を受け減収となっております。一般用医薬品は、各国における外出制限等の影響を受け、「サロンパス[®]」を中心に減収となりました。

なお、米国においてサロンパス[®]ブランドが一般用医薬品外用鎮痛消炎貼付剤市場における販売額シェア1位を獲得しました。また、ユーロモニター社より一般用医薬品市場の鎮痛消炎貼付剤カテゴリーにおいて、「Salonpas[®]」が4年連続で販売シェアNO.1ブランドの、「久光製薬」が3年連続で販売シェア世界NO.1企業の認定をそれぞれ受け、海外における評価を一段と高めています。

以上により、連結業績は、売上高1,145億1千万円(前期比18.8%減)、営業利益106億7千1百万円(同53.0%減)、経常利益118億2千9百万円(同53.8%減)、親会社株主に帰属する当期純利益92億5千万円(同50.5%減)となりました。

当社グループは、医薬品などの創製・育薬・製造・販売を通じて「世界の人々のQOL(クオリティ・オブ・ライフ：生活の質)向上を目指す」を経営理念と定めています。また、当社は非連続的な変化に適応し、多様化するお客様のニーズに応えるべく企業使命を『「手当て」の文化を、世界へ。』と発展的に変更し、当社が培ってきた貼付剤技術をベースに事業活動を積極的に展開してまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

CONTENTS

トピックス	1	事業の概況	7
メッセージ		配当金について	9
第119期決算のご報告	2	連結決算ハイライト	10
特集		連結財務諸表(要約)	11
「清原工業団地スマエネ事業」		会社の概況/株式情報	13
本格稼働	3	インフォメーション	14
経営の様々な取り組み	5		

■ 将来予想に関する記述についての注意事項

この当期の事業活動についての業績予想に関する記述及び客観的事実以外の記述に関しましては、当社が現時点で入手可能な情報に基づいて、現時点で合理的であると判断したものです。従って、実際の業績は、さまざまな要因により見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご了承願います。実際の業績に影響を与える要因には、当社の事業を取り巻く経済環境、市場の動向、為替相場の変動、法律及び規制、製品の開発状況などがあります。なお、業績に影響を与える重要な要因は、これらに限定されるものではありません。

「清原工業団地スマエネ事業」本格稼働

清原工業団地スマエネ事業から環境問題解決に向けて

宇都宮工場が立地する栃木県宇都宮市清原工業団地で、2019年12月からエネルギーの全面供給を開始（当社への供給開始は2019年9月）。2020年4月には、「連携省エネルギー計画の認定制度」の認定も受け、久光製薬の温室効果ガス削減は新たな段階を迎えました。

▶▶ 清原工業団地スマエネ事業とは

栃木県宇都宮市にある清原工業団地内に、清原スマートエネルギーセンター（以下「本センター」）および電力自営線・熱導管からなる供給インフラを新設・運用し、7つの事業所のエネルギー供給を担う事業です。内陸型工業団地内の複数事業所間で電力と熱（蒸気・温水）を共同利用する国内初の「工場間一体省エネルギー事業」で、久光製薬株式会社、カルビー株式会社、キヤノン株式会社の3社が、ガスコージェネレーションシステムの導入などの実績を持つ東京ガス株式会社および東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社（以下「TGES」）と連携することで実現したものです。

本センターで発電した電力を電力自営線で、発電時の廃熱で製造した熱（蒸気・温水）を熱導管でそれぞれ供給し、情報通信網（ICT）を活用したスマートエネルギーネットワークによる電気と熱の面的利用により、エネルギーの地産地消を実現します。

また、最新のICTを活用したエネルギーマネジメントシステムにより、需要状況が異なる7つの事業所で使用する電気と熱（蒸気・温水）の情報を集約し、需要変動に応じた最適運用を行います。本事業を通じて、経済性向上はもちろんのこと、単独事業所では実現が難しい約20%の省エネと約20%のCO₂排出量の削減を実現します。



清原スマートエネルギーセンター竣工式典のようす
左より、東京ガス（株）、カルビー（株）、キヤノン（株）、久光製薬（株）、TGES（株）代表

▶▶ 清原工業団地スマエネ事業参画による環境負荷低減

宇都宮工場では、製造ラインおよび空調設備の効率化、高効率な製造設備の開発・導入など、さまざまな方法で環境負荷低減に努めてまいりました。

今回の清原工業団地スマエネ事業参画により、宇都宮工場のCO₂排出量の削減目標である前年度比20%に対して、2019年度のCO₂削減率は年間換算値で約20%削減（稼働月9月～3月末：10.4%削減実績より換算）と、良好

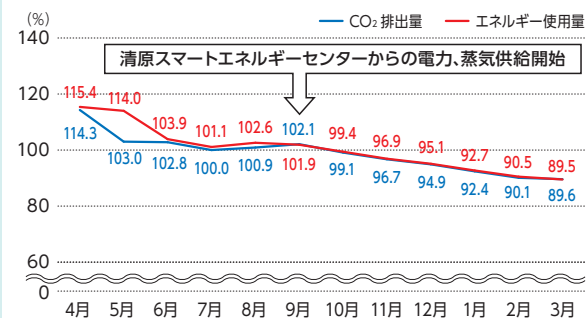


本センターより排出された蒸気を久光製薬の敷地内へ

なパフォーマンス結果を得ることができました。同様にエネルギー使用量に関しても前年度比約20%の削減（稼働月9月～3月末：10.5%削減実績より換算）となりました。

他社との連携により、当社だけでは達成することができない環境負荷低減を可能にしました。今後も、継続的に環境負荷低減に貢献できることが期待されます。

2019年度CO₂排出量およびエネルギー使用量の推移（前年度比）

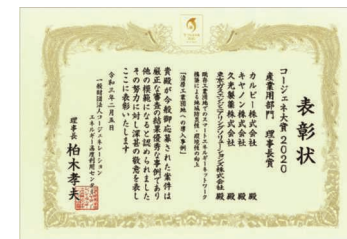


清原工業団地スマエネ事業が先進的な取組みを評価され、最高位の理事長賞を受賞



コージェネ大賞2020 理事長賞 受賞!

このたび本事業は、一般財団法人コージェネレーション・エネルギー高度利用センターより、コージェネ大賞最高位の理事長賞を受賞いたしました。久光製薬（株）、カルビー（株）、キヤノン（株）、TGES（株）は、事業者間の連携によるエネルギーの高度利用及び廃熱の更なる活用により、一層の環境負荷の低減に貢献してまいります。



清原工業団地スマエネ事業計画の詳細については
こちらでご覧いただけます。



https://www.hisamitsu.co.jp/company/pdf/csr/CSR2020_04-07.pdf



東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた施策

久光製薬オリジナル「ニッポンを元気に！」
東京2020応援キャンペーンを実施

当社は、東京2020オリンピック・パラリンピックオフィシャルパートナー（外用鎮痛消炎剤）として、2020年11月1日～2021年1月31日の期間、久光製薬オリジナル「ニッポンを元気に！」東京2020応援キャンペーンを実施しました。

本キャンペーンでは応募いただいた方の中から抽選で合計2,020名様に、当社オリジナルの全国特産品カタログギフトなどをプレゼントしました。

また、「あなたの応募が応援になる」という本キャンペーンの主旨の下、応募1件につき10円を公益財団法人日本オリンピック委員会（JOC）並びに公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会（JPC）に寄付するものとし、2021年3月31日に両委員会へ総額1,346,300円を寄付いたしました。



「GO TOGETHER!プロジェクト」活動のご紹介

スポーツによって笑顔が取り戻されることを願い、
エアー®サロンパス®を提供

2020年10月に当社は、公益財団法人日本オリンピック委員会（JOC）を通じて希望のあった加盟18団体、並びに、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会（JPC）を通じて希望のあった加盟34団体に対し、

- ・エアー®サロンパス®ジェットα 25mL、100mL
 - ・エアー®サロンパス®Z 120mL
- を提供いたしました。

本活動は、新型コロナウイルスの早期収束と、世界中の人々が安全・安心に暮らせる日が一日でも早く訪れることを願い、社内に発足したプロジェクト「GO TOGETHER!プロジェクト」の活動の一環として、JOC/JPC協力の下、実現いたしました。

新型コロナウイルスにより、多くのスポーツイベントや大会が延期または中止となっておりますが、当社は、一日でも早く新型コロナウイルスが収束し、スポーツ活動が再開され、スポーツによって笑顔が取り戻されることを心から願っております。



ESG推進の一環として、環境へ配慮した商品のご紹介

肩などのつらい痛みを直接浸透！
「フェイタス®5.0」「フェイタス®5.0大判サイズ」
リニューアル新発売

「タテ向き開き」から「ヨコ向き開き」に薬袋の開封口を広げ、取り出しやすくし、さらに保存に便利なチャック付きの薬袋に改良しました。また、お客様がお買い求めになりやすい価格に変更しました。



個包装1個あたり
約17%の
紙面積を削減

(縮小幅) ヨコ:-11mm タテ:-17mm

環境に配慮した商品づくりへの取り組み

当社ではESG推進の一環として、医療用/一般用医薬品の双方にて、製剤のサイズはそのままに従来のパッケージサイズを縮小し紙の使用量を低減することで、地球に優しい「エコ&コンパクト」化を進めております。

2021年2月期は、17品目・36アイテムのエコ&コンパクト化した商品を出荷しております。また、今後当社が定めるエコ基準をクリアした商品には、「HELLO! eco!」マークを環境省が定める環境表示ガイドラインによる環境説明文を併記した上で順次表示いたします。

当社は引き続き製品のライフサイクルに関連する環境活動を強化し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

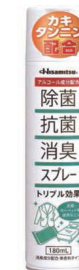


菌・ウイルス対策に。除菌・抗菌・消臭もこれ1本!

「Hisamitsu®
除菌抗菌消臭スプレー」
新発売

除菌・抗菌・消臭成分を配合し、衣服・カーペット類・寝具などのおいや雑菌の増殖を防ぎ、ウイルス対策*にも使用できる商品です。

*すべての菌・ウイルスに効果があるわけではありません。



みなぎる自信。あふれる活力!10種類の活力成分を凝縮。

「Hisamitsu® 活力アミノ酸®DX」
リニューアル新発売

スーパーアミノ酸として注目されている「シトルリン」、運動能力をサポートする「BCAA」、若々しさをサポートする「コエンザイムQ10」、アクティブな日々を支える「クエン酸」など、10種類の活力成分を贅沢に配合しています。



除菌抗菌消臭スプレー・活力アミノ酸®DXは、
当社通販「Hisamitsuいきいきオンライン」サイトで取り扱っております。



<https://www.e-hisamitsu.jp/>



当期の概況

医療用医薬品事業

医療費抑制策が推進される中、新型コロナウイルスによる受診抑制の影響もあり、先行きが不透明な環境下で推移しました。

このような状況の中、当社は、経皮吸収型貼付剤を中心として、医療関係者への適正かつ、きめ細やかな学術情報活動、すなわち有効性・安全性に関する情報の提供・収集活動を展開するとともに、ケトプロフェン含有の経皮鎮痛消炎剤「モラス®テープ」及び「モラス®パップXR」、「モラス®パップ」、経皮吸収型エストラジオール製剤「エストラーナ®テープ」、鎮痛効果の高いフェンタニルクエン酸塩含有の経皮吸収型持続性疼痛治療剤「フェントス®テープ」、オキシブチン塩酸塩含有の経皮吸収型過活動膀胱治療剤「ネオキシ®テープ」、エメダスチンフマル酸塩含有の経皮吸収型アレルギー性鼻炎治療剤「アレサガ®テープ」などの適正使用促進活動に努めました。

2020年12月には、経皮吸収型アルツハイマー型認知症治療剤「リバスチグミンテープ「久光」」の販売を開始しました。

一般用医薬品事業

訪日外国人の大幅な減少等の影響を受ける中、経皮鎮痛消炎剤などの販売に加えて、新商品を投入し、新規顧客創造活動に努めました。

2020年3月には「ブテナロック®薬用ソープ150g」、同年6月には、ジクロフェナクナトリウム配合のスプレー式鎮痛消炎剤の「エアー®サロンパス®Z」、同年8月には、家庭用医療機器の「温熱用具 直貼®温感プラス」、経皮鎮痛消炎プラスター剤の「サロンパス®ツボコリ®パッチ」、同年9月には、「Hisamitsu®BODY

CAREシリーズ」]として「Hisamitsu®マッサージローラージェル」、「Hisamitsu®マッサージオイルスプレー」、「Hisamitsu®リフレッシュボディシート」、同年12月には、「Hisamitsu®除菌抗菌消臭スプレー」を新発売しました。

また、2021年1月には、フェルビナク配合の経皮鎮痛消炎テープ剤「フェイス®5.0温感」、同年2月には「フェイス®5.0、同大判サイズ」をリニューアル発売しました。今回のリニューアルではESG推進の一環として、従来のパッケージのサイズを縮小し、紙の使用量を低減するとともに、葉袋の開封口を広げて使いやすくしております。さらに容量を変更して、お買い求めになりやすい価格に変更しました。

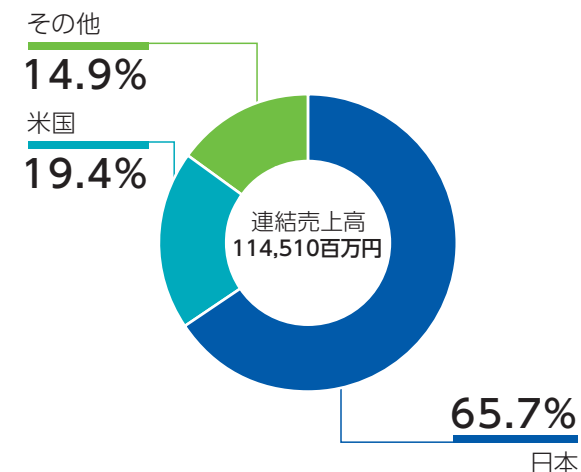
海外事業

一般用医薬品事業につきましては、販売促進活動に努め、米国のOTC医薬品（一般用医薬品）市場の鎮痛消炎貼付剤市場においてサロンパス®ブランドが販売額シェア1位（2020年1月から12月累計販売金額）を獲得しています（Information Resources, Inc.）。

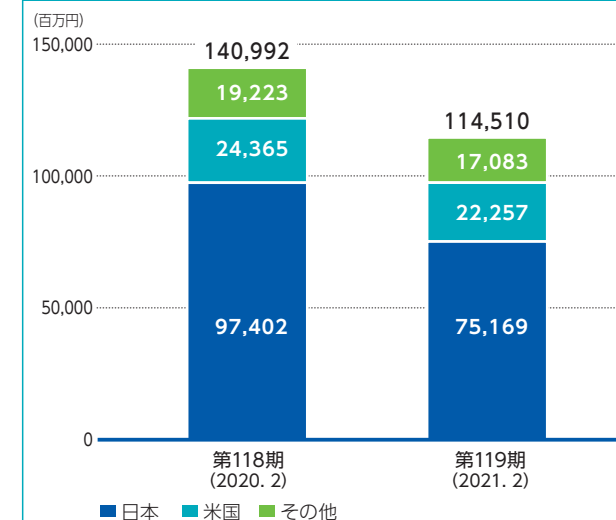
また、ユーロモニター社より、「Salonpas®」がOTC医薬品（一般用医薬品）市場の鎮痛消炎貼付剤カテゴリーにおいて、4年連続で販売シェア世界No1ブランドの認定を受け、また、同カテゴリーにおいて「久光製薬」が3年連続で販売シェア世界No1企業の認定を受け、2020年5月18日に認定証を授与されました。

医療用医薬品につきましては、2020年3月に海外子会社のノーベン社が経皮吸収型統合失調症治療剤「SECUADO®」の販売を開始しました。

地域別売上高構成比



地域別売上高の推移



次期の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の収束時期等を予測することは困難な状況にあります。国内需要の減少は段階的に回復するものと想定していますが、訪日外国人の大幅な減少、医療費抑制策の影響、企業間競争の激化など引き続き厳しい事業環境が続くと想定しており、当社グループでは次のように取り組んでいきます。

医療関係者への学術情報活動を一段と強化するとともに、医療関係者や患者さんのニーズに合致した新しい全身性及び局所性の貼付剤開発を目指します。また、営業、生産及び研究開発の機能を強化するとともに、収益の一層の向上を目指し、更なる成長に努めます。

国内の一般用医薬品事業につきましては、市場の低迷が長期化し企業間競争が激化する中で、当社は、外用鎮痛消炎剤の売上伸長を図るとともに、お客様の

ニーズにお応えできるよう既存商品の改良及び新商品の開発を行います。

海外の事業展開につきましては、知的財産、製造技術及び品質管理技術を含めた当社ブランドの確立を図るとともに、海外生産工場の一層の充実と海外における臨床試験の強化を図ります。

特に、米国の医療用医薬品事業においては、ノーベン社を拠点とし、双方の得意な技術を融合させることで、研究開発の機能を高めるとともに製造を強化してまいります。

これらの取り組みにより、2022年2月期の通期連結業績予想は売上高1,229億円（前期比7.3%増）、営業利益107億円（前期比0.3%増）、経常利益127億円（前期比7.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益99億円（前期比7.0%増）としています。

利益配分に関する基本方針

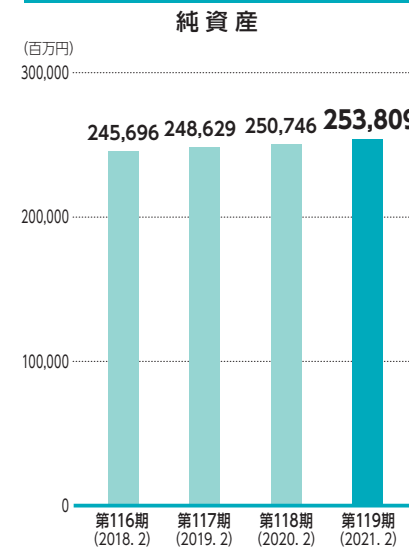
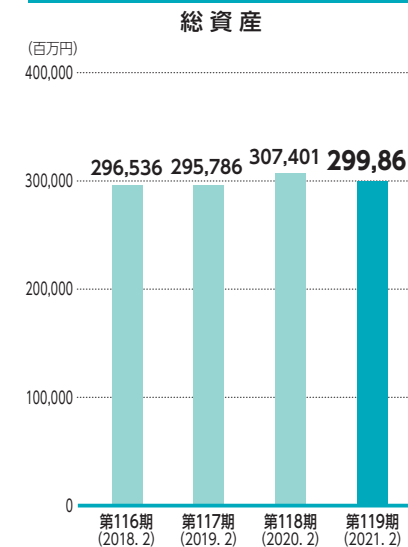
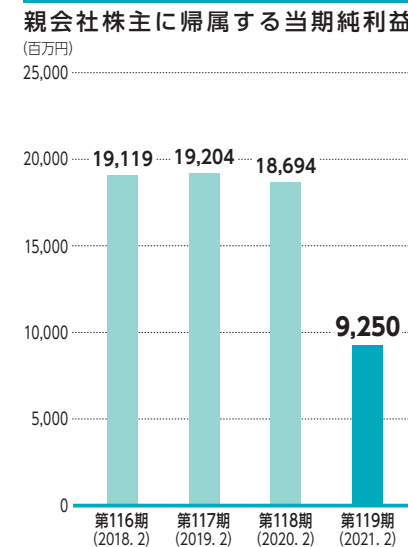
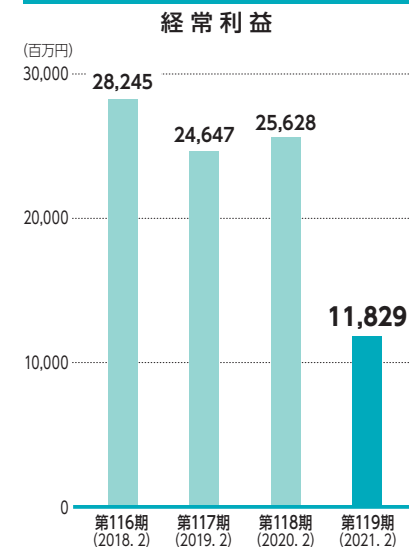
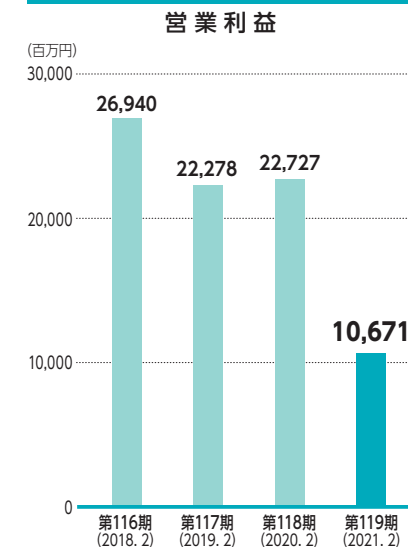
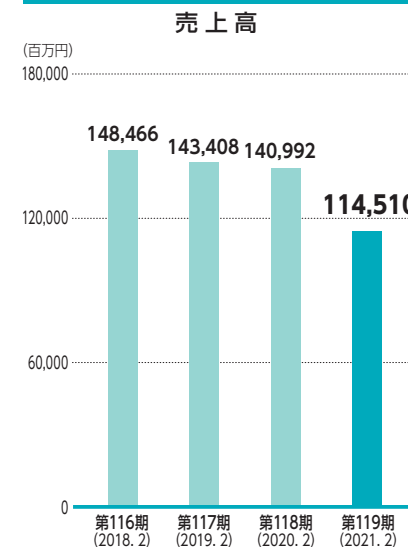
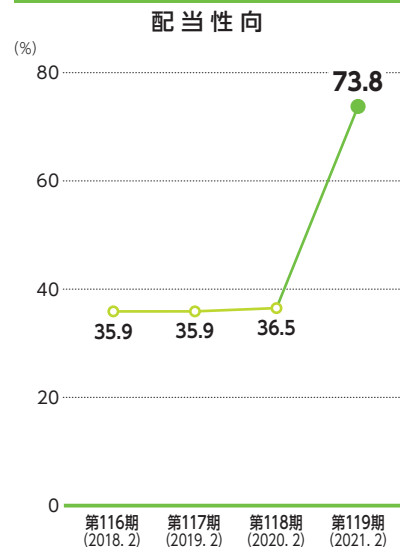
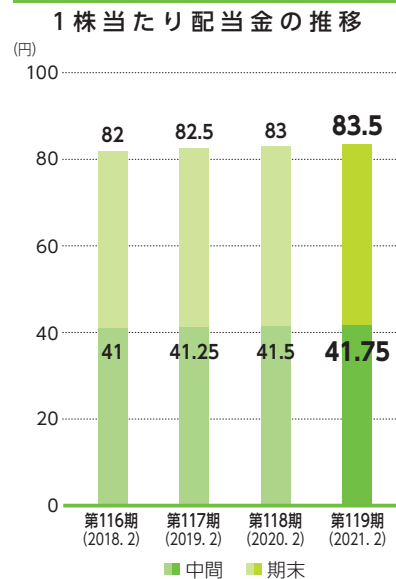
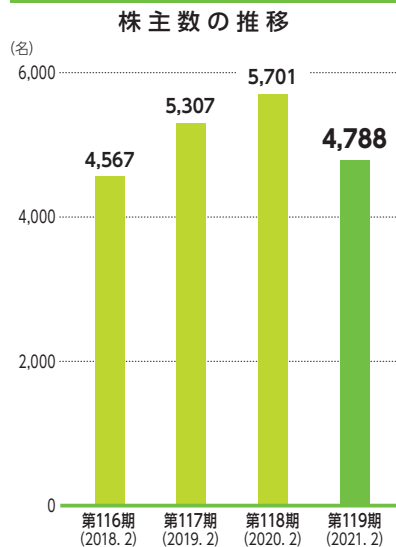
株主の皆様への利益還元を最重要課題と認識し、安定的な配当の継続を基本と考えています。

このほか、株主の皆様への有効な利益還元策として、自己株式取得などの財務諸施策を機動的に遂行します。

内部留保資金については、研究開発の推進、生産設備の拡充および海外事業の展開などに重点的に投資し、経営基盤の強化を図ります。

当期の配当は、期末配当金を1株につき41.75円とし、中間配当金41.75円とあわせて年間83.5円といたしました。

また、次期の配当につきましては、中間配当金42円、期末配当金42円とし、年間で1株につき84円を予定しています。



連結財務諸表（要約）

Point

1 資産

総資産は、2,998億6千1百万円となり、前連結会計年度末と比べて75億3千9百万円減少しました。主な増減は、現金及び預金（72億2百万円増）、有価証券（131億3千5百万円減）、受取手形及び売掛金（96億8千6百万円減）及び投資有価証券（62億2千3百万円増）です。

Point

2 負債

負債合計は460億5千1百万円となり、前連結会計年度末と比べて106億2百万円減少しました。主な増減は、未払法人税等（51億3千6百万円減）及び支払手形及び買掛金（28億1千6百万円減）です。

Point

3 純資産

純資産合計は2,538億9百万円となり、前連結会計年度末と比べて30億6千2百万円増加しました。主な増減は、利益剰余金（24億4千7百万円増）、その他有価証券評価差額金（41億1千8百万円増）及び為替換算調整勘定（38億7千3百万円減）です。

Point

4 売上高・営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益

売上高は1,145億1千万円（前期比18.8%減）、営業利益は106億7千1百万円（同53.0%減）、経常利益は118億2千9百万円（同53.8%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は92億5千万円（同50.5%減）となりました。

連結貸借対照表

（単位：百万円）

科目	当期 (2021.2.28 現在)	前期 (2020.2.29 現在)
資産の部		
流動資産	198,061	209,251
固定資産	101,800	98,150
有形固定資産	37,354	38,596
無形固定資産	1,178	1,469
投資その他の資産	63,267	58,083
資産合計	299,861	307,401
負債の部		
流動負債	30,057	41,055
固定負債	15,994	15,598
負債合計	46,051	56,654
純資産の部		
株主資本	232,707	229,945
その他の包括利益累計額	19,359	18,838
新株予約権	232	491
非支配株主持分	1,510	1,470
純資産合計	253,809	250,746
負債純資産合計	299,861	307,401

連結損益計算書

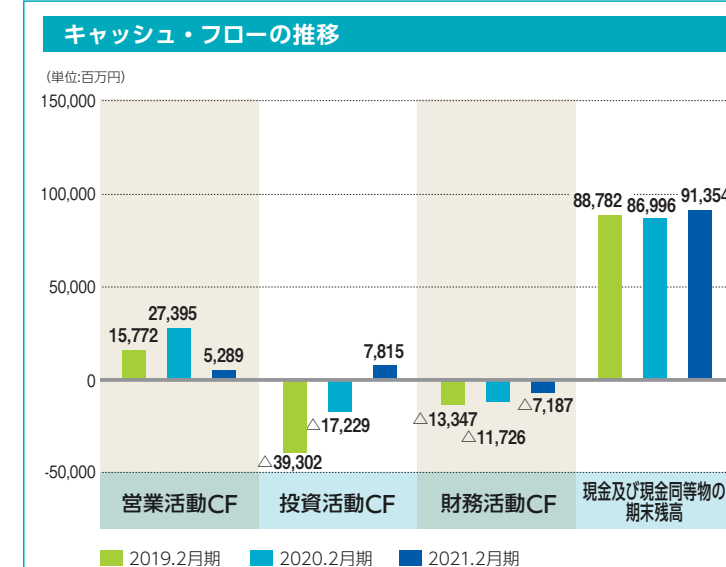
（単位：百万円）

科目	当期 (2020.3.1から 2021.2.28まで)	前期 (2019.3.1から 2020.2.29まで)
4 売上高	114,510	140,992
売上原価	45,337	53,388
売上総利益	69,173	87,603
販売費及び一般管理費	58,501	64,875
4 営業利益	10,671	22,727
営業外収益	2,061	3,165
営業外費用	903	264
4 経常利益	11,829	25,628
特別利益	408	1,685
特別損失	40	1,159
税金等調整前当期純利益	12,197	26,155
法人税等	2,764	7,244
当期純利益	9,433	18,911
非支配株主に帰属する当期純利益	182	217
4 親会社株主に帰属する当期純利益	9,250	18,694

連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

科目	当期 (2020.3.1から 2021.2.28まで)	前期 (2019.3.1から 2020.2.29まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,289	27,395
投資活動によるキャッシュ・フロー	7,815	△ 17,229
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 7,187	△ 11,726
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 1,559	△ 225
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少額)	4,357	△ 1,786
現金及び現金同等物の期首残高	86,996	88,782
現金及び現金同等物の期末残高	91,354	86,996



Point

5 営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前当期純利益（121億9千7百万円）、売上債権の減少額（89億5千5百万円）、たな卸資産の増加額（43億2千5百万円）、法人税等の支払額（73億2千万円）などにより、52億8千9百万円の収入（前連結会計年度は273億9千5百万円の収入）となりました。

Point

6 投資活動によるキャッシュ・フロー

有価証券の減少額（97億1千5百万円）、有形固定資産の取得による支出（33億4千1百万円）などにより、78億1千5百万円の収入（前連結会計年度は172億2千9百万円の支出）となりました。

Point

7 財務活動によるキャッシュ・フロー

配当金の支払額（68億6百万円）などにより、71億8千7百万円の支出（前連結会計年度は117億2千6百万円の支出）となりました。

Point

8 現金及び現金同等物の期末残高

前連結会計年度末と比較して43億5千7百万円増加し、913億5千4百万円となりました。

会社の概要

創業 1847年(弘化4年)
 設立 1944年5月22日
 資本金 8,473,839,816円
 従業員 2,770名
 事業所

当 社	九州本社(本店)	佐賀県鳥栖市田代大官町408番地
	東京本社	東京都千代田区丸の内二丁目4番1号
	支店	札幌支店、仙台支店、東京第一支店、東京第二支店、名古屋支店、大阪支店、広島支店、福岡支店、台北支店、シンガポール支店、マニラ支店
営業所	さいたま営業所、金沢営業所、高松営業所	
工場	宇都宮工場、鳥栖工場	
研究所	筑波研究所、鳥栖研究所	

国内	株式会社CRCCメディア(福岡県)、佐賀シティビジョン株式会社(佐賀県)、株式会社タイヨー(佐賀県)、SAGA久光スプリングス株式会社(佐賀県)、久光エージェンシー株式会社(福岡県)
	海外

取締役及び監査役 (2021年2月28日現在)

代表取締役社長	中 富 一 榮	取 締 役	村 山 進 一	常 勤 監 査 役	中 富 舒 行
専務取締役	杉 山 耕 介	取 締 役	市 川 伊 三 夫	常 勤 監 査 役	平 野 宗 彦
常務取締役	高 尾 信 一 郎	取 締 役	古 川 貞 二 郎	監 査 役	小 野 桂 之 介
取 締 役	鶴 田 敏 明	取 締 役	安 西 祐 一 郎	監 査 役	徳 永 哲 男
取 締 役	齋 藤 久 夫	取 締 役	松 尾 哲 吾		



株式の状況

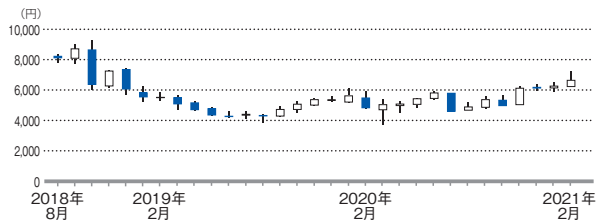
発行可能株式総数 380,000,000株
 発行済株式の総数 85,164,895株
 株主数 4,788名

大株主

株主名	持株数(千株)
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	7,395
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	6,218
株式会社日本カストディ銀行(リゾナ銀行再信託分・株式会社西日本シティ銀行退職給付信託口)	4,370
野村信託銀行株式会社(退職給付信託三菱UFJ銀行口)	4,307
日本生命保険相互会社	3,910
株式会社福岡銀行	3,371
株式会社佐賀銀行	2,356

所有者別分布状況

株価の推移



事業年度 3月1日～翌年2月末日
 定時株主総会 毎年5月に開催
 配当金受領 2月末日
 株主確定日 中間配当金を支払うときは、8月31日
 基準日 定時株主総会の基準日は2月末日とします。そのほか必要があるときは、あらかじめ公告します。
 公告方法 電子公告により公告
<https://www.hisamitsu.co.jp/ir/koukoku.html>
 ただし、やむを得ない事由により電子公告を行うことが出来ない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
 特別口座の口座管理機関
 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 東京都府中市日鋼町一丁目1番
 TEL. 0120-232-711 (通話料無料)
 郵送先 〒137-8081
 新東京郵便局私書箱第29号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 上場証券取引所 東京・名古屋証券取引所 各市場第1部及び福岡証券取引所
 証券コード 4530

(ご注意)
 1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
 2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。
 3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株式に関するお問合せ先
 久光製薬株式会社
 九州本社総務部 株式課
 〒841-0017 佐賀県鳥栖市田代大官町408番地
 TEL. 0942-83-2101 FAX. 0942-83-6119

商品に関するお問合せ先
 久光製薬株式会社 お客様相談室
 フリーダイヤル 0120-133250
 受付時間 9:00 - 17:50(土日・祝日・会社休日を除く)

株式に関するお手続きについて

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先
●特別口座から一般口座への振替請求 ●単元未満株式の買取(買増)請求 ●住所・氏名等のご変更 ●特別口座の残高照会 ●配当金の受領方法の指定(*)	特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町一丁目1番 TEL. 0120-232-711(通話料無料) [郵送先] 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
●郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ●支払期間経過後の配当金に関するご照会 ●株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿管理人 [手続き書類のご請求方法] ○インターネットによるダウンロード https://www.tr.mufj.jp/daikou/

(*) 特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先
●郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ●支払期間経過後の配当金に関するご照会 ●株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町一丁目1番 TEL. 0120-232-711(通話料無料) [郵送先] 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
●上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問合せください。

ウェブサイト

最新の会社情報を当社ウェブサイトに掲載しております。今後も、株主・投資家の皆様にお役立ていただけるようさらなる工夫を加え、掲載情報のより一層の充実を図ってまいります。

<https://www.hisamitsu.co.jp/>



貼るを、未来へ。

日本には「手当て」という言葉があります。

大切な人に手を添え、「がんばれ」「元気になって」と、心を込めて癒やすこと。

「手当て」に込められているのは、相手への思いやり。

それが「貼る」の原点であり、この国が生んだいたわりの治療文化です。

2021年、世界中が日本に注目する年。

人々が躍動するTOKYOで、「貼る」にしかない、驚きを、安らぎを、感動を、もっともっと伝えたい。

そして、この時代を生きる全ての人々が、

元気で、すこやかに、自らの未来へ向かうとき、それを支えられる「貼る」でありたい。

久光製薬の願いです。



Hisamitsu®



東京2020オフィシャルパートナー(外用鎮痛消炎剤)



のびのび、サロンシップ、F
筋肉痛・筋肉疲労などに
第3類医薬品



サロンパス。
肩こり・腰痛・筋肉痛に
第3類医薬品



フェイタス、Zαジクサス。
肩こりに伴う肩の痛み、腰痛などに
第2類医薬品



エア-、サロンパス、ジェットα
筋肉痛・筋肉疲労などに
第3類医薬品

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会 オフィシャルパートナーシップ契約 カテゴリー 商品

お客様相談室 ☎0120-133250 受付時間/9:00-17:50(土・日・祝日・会社休日を除く)